

井原市ふれあいセンターだより

NO.59

発行 井原市ふれあいセンター
所在地 井原市神代町2192-1 TEL 63-2929
E mail furesen@ibara.ne.jp
URL http://www.ibara.ne.jp/~furesen/

平成23年12月15日

今、できること

井原市ふれあいセンター運営委員会
副会長 村上 雅彦

3月11日に東日本を襲ったM9.1の大地震と大津波によって、死者・行方不明者が2万人を越し、その上福島第1原発の放射能漏れ事故が重なり、日本人が今まで経験したことのないような未曾有の大惨事となった。震災から9ヶ月が過ぎた今でも4千人近くの人が行方不明といわれている。

今、私たちは何ができるのか、何をしなければならないのか、どこまですれば十分なのか答えが見つからない。家の不用品をチャリティーバザーに出し、地域の人に支援募金をお願いし、「原発ゼロ集会」に参加し、「復興支援」を看板にした地域まつりに取り組んでみても、なかなか気持ちが晴れない。それだけこの問題は重要で、長期にわたる国の政策と国民を含めた支援が必要であると思う。

地域に目をやると、あちこちに誰も住まなくなった空き家が目立ち、子供の数が減るといふ少子高齢化が進んでいる。私の住む地域でも高齢者世帯や高齢者単独世帯が増加していて、車にも乗れなくなった人にとって、買い物や病院に行くことさえ簡単ではない。ある人は、市民病院に通うとき、午前中の「あいあいバス(100円)」に乗って行き、診療が終わると2~3時間待って夕方のバスで帰れば一日仕事だと言う。

病気がちであったり、足や腰が痛む高齢者はどうしても家に閉じこもりがちになる。この人たちに外の空気を吸ってもらい、人と触れ合う機会が増えれば、生きる意欲や生きがいにつながるのではないかと思う。

当センターを会場に、地域人権運動井原の会では年一回地域のお年寄りを招き、「ふれあいの会」を開催してきた。次の取り組みとして、地域の高齢者を招き、一緒に手作りの昼食をとりながら、楽しく歓談のできる「お楽しみ昼食会」ができないかと検討している。

今井原市は、地域住民と行政が協働して住み良いまちづくりをめざす「協働のまちづくり」プランに力を入れている。この昼食会の構想も、「協働のまちづくり」の一環として取り組めないかと考えている。



ふれあいニュース

「ふれあい文化祭」

地域の高齢者に“楽しいひとときを”と、地域人権運動井原の会では11月23日、玉島から日本舞踊団「美花会」を招き、恒例の「ふれあい文化祭」が開かれました。



お昼には、朝早くから作られたバラ寿司が参加者に振る舞われました。午後からの公演では、華やかな和服を着飾った日本舞踊と、地域の知人が歌う「カラオケ」が一曲終わるたびに、参加した人は笑顔で大きな声援を送っていました。

「来年も元気でお会いしましょう」と閉会のあいさつがあり、帰路につかれました。

「みんなで科学工作を」7月23日(土)



絵画教「室」8月4日(木)5日(金)



「親子で押し花アートを！」8月20日(土)



荏原の里を歩こう（第2回荏原の史跡めぐり）

12月3日（土）の午後、雨の上がった荏原東部の名勝地を巡りました。地元の人を中心に、総勢40人が交流センターをスタートした頃は雨も上がり、まずは日本綿布の工場内（写真左）を見学。若者に人気のデニムを作る過程を直に



見せてもらいました。

一里塚（写真下左）の後は和霊様（写真下右）。勧請された祭神の話を榎原先生から興味深く聞きました。本殿への階段を上りながら、50年ぶりに訪れたという人もあり、会話も弾みます。



本谷川から荒神様まで巡り、大岩刻早雲供養碑（写真右）をめざしました。足元が悪い中を碑の下までたどり着き、早雲200年忌の碑文を見上げました。最後は森谷で盛んだった水車小屋の跡を見て



現地で解散。全員が約5キロの行程を元気よく歩くことができました。

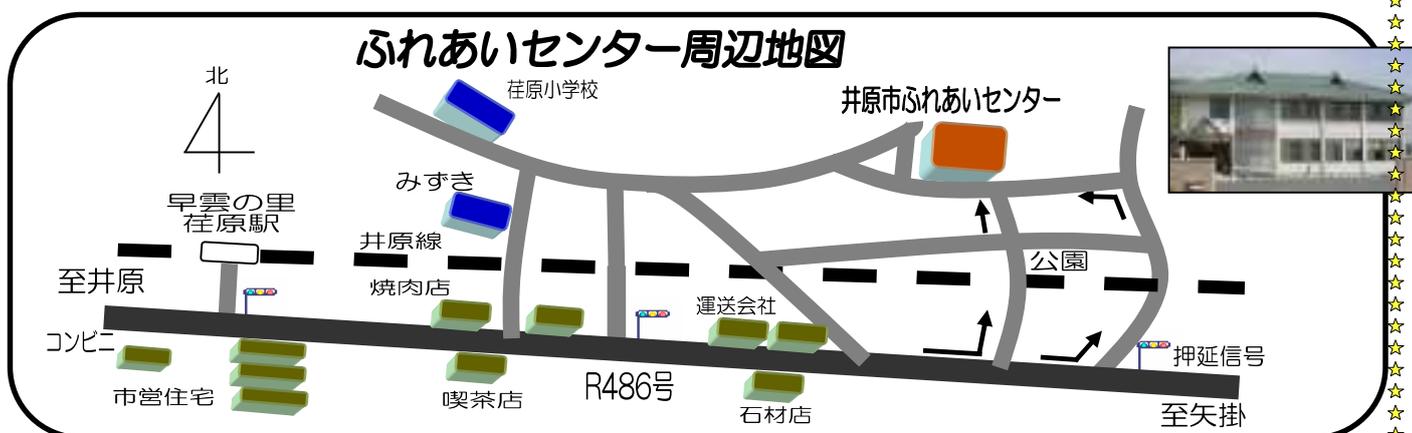
生涯学習講座・サークル活動の紹介

講座名	学 習 日 時		講 師
茶 道	第1・3火曜日	13:30~15:30	藤井千枝先生
生 花	第4火曜日	19:00~21:00	野宮泰恵先生
囲 碁	第2・4木曜日	13:00~15:00	神保圭之先生
書 道	第2水曜日	13:30~15:30	大地笑子先生
陶芸1	第1・3火曜日	9:00~12:00	大山不二彦先生
陶芸2	第1・3火曜日	13:00~15:00	大山不二彦先生

サ ー ク ル 活 動	ダンススポーツ（毎週水・木曜日 18:30~21:00） パソコン同好会（毎週火・木・金曜日 19:00~21:00） 卓球同好会（毎週金曜日 10:00~12:00） 大正琴(琴瑛会)（毎月第2金曜日 13:30~15:30） 詩舞同好会（毎週月曜日 13:00~15:30） 3B体操（毎週水曜日 10:00~12:00）
----------------------------	--

～これからの主な行事～

1月 5日（木）小学生習字教室 2月12日（日）ふれあいセンターまつり
 2月 4日（土）ふれあいコンサート 3月 3日（土）人権講演会



《編集後記》誰もが「人々」のネットワークのうちで暮らしています。「絆きずな」という言葉は、自由を拘束する「ほだし」（牛馬をつなぐ紐のこと）とも読み、このことから派生して「つなぎとめる」「断ち難い結びつき」という意味で用いられています。ネットワークの「ネット」も紐が網になっただけです。私たちは「〇〇からの自由」「〇〇への自由」を求めて、今の社会をつくってきました。お互いを大切にする絆の中で「絡めとられてもいけない、絡めとってはいけない」、自由はそのことの保障であらうと思います。